トワイライト・オルガン・コンサート

～新宿文化センターオルガン奉献30周年～

歴代専属オルガニスト3人による饗宴

入場無料
入退場自由
未就学児入場不可

2021
10/25(月)

18:00 開演（17:15 開場）
新宿文化センター（新宿区新宿 6-14-1）
大ホール

今井奈緒子

東京藝術大学、トイツ・フライブルグ音楽大学オルガン科卒業。オルガンを河野和雄、秋元道雄、廣野嗣雄、ジグモント・サットマリーの各氏に師事。1985年ドイツ・ヴォルフ・ヘーム国際オルガンコンクール、1988年ベルギー・ブルージュ国際バッハ・コンクールに入賞。日本・ヨーロッパ各地におけるソロ活動のほか、経験豊かな通奏低音・アンサンブル奏者として共演者から信頼を得ている。新宿文化センターのオルガン設置後、2004年まで早島万紀子と共にオルガニストを務めた。ソロCD「シャイトのアラマンダ」「バッハ：クラヴィーア練習曲集第3部」「スウェーデンの7つのオルガン」等。バッハ・コレギウム・ジャパン創設時からのメンバーとして教会カンタータシリーズをはじめとする国内外での公演、CD 録音に数多く参加した。現在東北学院大学教養学部教授、大学オルガニスト、同宗教音楽研究所々長。日本キリスト教団霊南坂教会オルガン主任。（一社）日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。

早島万紀子

東京藝術大学音楽学部オルガン専攻を卒業。1977年フランスに渡り、フランスオルガン界の重鎮のミシェル・シャピュイ、アンドレ・イゾワールに師事。長年にわたるフランス滞在中、教会オルガニストを務め、ヨーロッパ各地の歴史的オルガンを訪ねて研鑽を積むかたわら、演奏活動を始める。帰国後は、東京藝術大学等で後進の指導にあたりながら、主にフランスオルガン音楽の普及に力を注いできた。日本を代表するオルガニストとして古典から現代に至る幅広いレパートリーに取り組み、その色彩感あふれる演奏は国内外で高く評価されている。1991年、新宿文化センターに大オルガンが設置されて以来、専属オルガニストを務めている。現在、フェリス女学院大学非常勤講師。

高橋博子

東京藝術大学音楽学部オルガン科卒業、同大学院修了。安宅賞受賞、明治安田生命クオリティ・オブ・ライフ文化財団の奨学金を得て、ドイツ国立ハンブルク音楽大学を卒業し、平和中島財団奨学生として同大学の国家演奏家試験を最優秀で合格。オルガンを今井奈緒子、下、フェラーの両氏に師事。1999年フェレ・ニーダーザクセン国際オルガニスト・コンクール、2000年北ドイツ放送局（NDR）音楽賞国際コンクール共に優勝、審査員長であった G. レオンハルト氏から絶賛される。2020年に当ホールで収録した CD『シャルル・トゥルヌミール』（録音：コジマ録音 AUM）は発売前から話題となり、朝日新聞、読売新聞、音楽現代で推薦盤、レコード芸術で特選盤に選ばれた。Amazon 他で発売中。現在、明治学院協力オルガニスト、聖路加国際大学聖トマカ礼拝堂オルガニスト。当ホールでは、2004年より専属オルガニストを務めている。

演奏曲目

J.S. バッハ「パッサカリア」
C. フランク「祈り」
J. ブレ「天使のワルツ」
Ch.=M. ヴィドール「オルガン交響曲第10番より終曲」他

感染症対策実施中

《ご来場の皆様へ》
☆来館者カードに氏名・連絡先をご記入いただきます。
☆ご来場の際はマスクのご着用をお願いいたします。
☆検温実施いたします。37.5℃以上の発熱及び体調不良が認められる場合は入場をお断りすることがあります。
☆公演内容の変更及び中止等が発生した場合は、新宿文化センター Web サイトにてお知らせします。最新情報をご確認の上ご来場ください。
https://www.regasu-shinjuku.or.jp/bunka-center/

主催　公益財団法人新宿未来創造財団　問合せ　新宿文化センター　TEL03-3350-1141